

# 第63号

令和3年6月30日発行

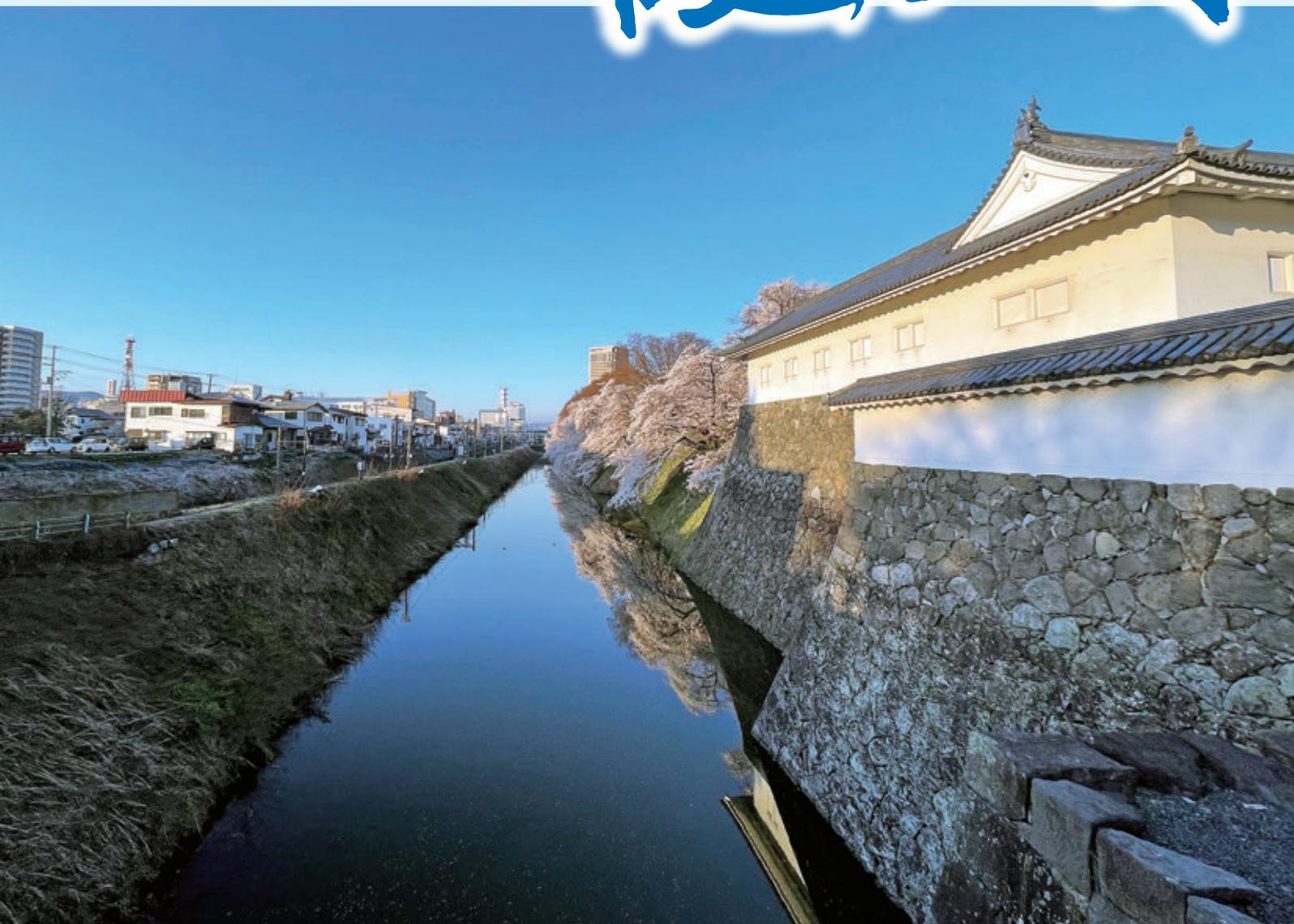
■発行者 村井 学

■編集者 山形霞城ライオンズクラブ  
PR・会報編集委員会

山形市北町四丁目12番55号

TEL (023) 684-6977

# 霞城



朝日を浴びる東大手門の桜

山形霞城 LC 会長テーマ

『安全・健康・初心』

アクティビティスローガン

『WE SERVE』

## 一年分の感謝

会長 L. 村井 学



コロナ禍の中でスタートした一年。“安全・健康”であることを第一義とし、過去にない運営計画・予算編成とさせて頂きました。また、急激に変化する経済状況を鑑み時限処置として賛助会員制度を設置。

また、退会せざるを得なくなった会員との繋がり、ご縁を大切にしていきたいとの思いから、OBクラブの設置。設置準備委員長としてご尽力いただいたL.鈴木（光）、会則委員会を主とした委員の皆さんありがとうございます。約二年ぶりに開催した新入会員と語る会。難しい状況の中開催頂いた会員委員長L.無着ありがとうございます。クラブホームページも新たに更新。IT委員長L.稲毛、写真撮影共々ご尽力ありがとうございました。是非皆さん有効活用していきましょう。9月から始まった2Z合同アクティビティ、感染症対策の最前線である山形県衛生研究所へ感謝の花束寄贈に関し、活動頂いた地域社会福祉委員長L.八尋ありがとうございます。前年度委員会活動から引き継いだ政府配布マスクの収集、山形学園様への寄贈。タオル・ウエスの収集、山形豪雨災害時に地域クラブと連携し支援。また、感染有事に備え化学防護服を市内6福祉施設へ寄贈、等ご活躍頂いた社会福祉委員長L.伊藤活動に感謝申し上げます。7月早々より始めて頂き、献血者が大幅に減る4月に会員献血開催にご尽力頂き約200名の方々にご協力頂いた献血支援活動。委員長L.我妻、光の箱募

金共々一年間ありがとうございました。アルバイト等の収入が減り帰国もままならない市内留学生への食糧支援。行動頂いた第一副会長L.大風、国際委員長L.石山命を繋ぐ支援ありがとうございました。継続事業が全て中止になる状況下、各委員長、委員の皆様には地域に根付き地域の為の支援に奔走頂きました。感謝申し上げますと共に、この素晴らしい方々と共に活動させて頂いたことを誇りに思います。

新合同事務局が1月よりスタート致しました。前事務局員佐藤さん永年お世話になりましたこと改めて感謝申し上げます。新事務局員羽角さん、末永くよろしくお願い致します。移転に際し準備委員長として両クラブの調整、まとめにご尽力奔走頂いた前会長L.寒河江には半年間本当にありがとうございました。移転準備金として多額の献金を頂いたL.会津、L.新目には両クラブを代表し改めて感謝申し上げます。また看板設置にご協力を頂いたL.佐藤（正）、旧事務局ゴミ処分にご協力頂いたL.木村、片付け引越にご協力頂いた地域社会福祉委員会の皆さん、それぞれのご尽力により新たな事務局をスタートさせることが可能となりました。本当にありがとうございました。WE SAVEの精神を会員皆さんに教えて頂いた一年になりました。

最後になりますが、この大変難しい局面の中理解し支えて頂いた幹事L.斎藤、会計L.大場、LTL.無着、TTL.吉泉。一年、陰に陽に支えて頂きありがとうございます。

前期から今期への繋がり、会員同士の繋がり、クラブと地域の繋がり。

変化を捉え、新たな門出を……大風丸、出航！！



## 想定外の連続でしたが、 会員の皆様に感謝です！



幹事 L. 斎藤 香太郎

前年度から続く、新型コロナウイルス感染が猛威を振るう中での「村井丸」の船出となりました。

今年度は9月17日に行われたニューメンバーと語る会、11月18日のワイン賞味例会の二回だけが、お酒を飲みながらの会合でしたので非常に寂しいものでした。

アクティビティにおいては様々な行事が中止と

なり、思うような奉仕活動もできない中、社会福祉・アラート委員会の老健施設への防護服の寄贈や、国際関係委員会のVカレッジの留学生に対する食糧（お米）支援、献血・腎臓移植推進・視聴力保護委員会の会員献血の増員など素晴らし奉仕活動も展開していただきました。

例会は、弁当の持ち帰りが恒例となってしまいましたが、やはり例会で顔を合わせながらコミュニケーションをとることがライオンズメンバーにとっての連帯感であり活力のもとであると改めて思わせることとなりました。

コロナ感染がいつまで続くかわかりませんが、皆様と共に邁進してまいりたいと思います。一年間ご協力ありがとうございました。

## 勉強になった1年でした。 皆様に感謝！！



会計 L. 大場 純一

3年前に村井会長から会計のご指名を受けてから

早いものであと1ヶ月でその任務も終了しようとしています。まだ先の話だからという思いで会計とはどんな役割と責任があるかなど考えもせずに引き受けてしまった記憶があります。

前期はコロナ禍で例会運営が困難極まりない状況が続き今期は収束し通常運営に戻るであろうと

スタートした1年でしたがコロナは収束を見せることなく規制のある例会運営で苦渋の決断もせざる得ない状況だったと思います。アクティビティスローガンでもある『WE SERVE』を全員でする事は叶いませんでしたが会長テーマである『安全・健康・初心』会員からは絶対に感染者をださないという会長の強い信念の中ここまでこれました。三役という立場でのこの1年間諸先輩方のアドバイスなどもあり委員会活動・予算構成・アクティビティ・理事会など沢山の事を学ぶことができとても有意義な1年だったと思います。これからも引き続き宜しくお願い致します

1年間ありがとうございました。

皆様に感謝です！！

## 一年をふり返って

会員GMT委員会 委員長 ライオンテーマー  
L. 無着 哲哉



光陰矢の如しとは申しますが、山形霞城ライオンズクラブ会員GMT委員長・ライオンテーマーを拝命してから早いもので一年という月日が経とうとしております。本年度はコロナ禍という事もあり、なかなか思うように会員増強ができず大変申し訳なく思っております。しかし、二名の新入会員の申込を頂き、大変うれしく思っております。

また、本年度はライオンテーマーも兼務をしており

浅学菲才の私にとっては、今できる事は、「和顔愛語先意承問」和やかな顔と思いやりの言葉で人に接して相手の気持ちをいたわり、先に相手の気持ちを察して、相手のために何ができるか自分自身に問いたすことだと思いながらの活動でありました。辛いときや嫌なことがあった時、愚痴をこぼしたくなるとき、そんなときこそ、まず自分から笑顔と優しい言葉で周りの人に接することが大事なのではないかと思いつつ活動してまいりました。

一年間力不足でありましたが、皆様方よりのご協力をいただき誠にありがとうございました。

早くコロナが終息し、霞城ライオンズクラブの皆様と今までの様な例会・奉仕活動ができることを切に願っております。

## 今期を振り返って



テールツイスター

L. 吉 泉 光 善

令和3年に入ってからも、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、霞城ライオンズクラブの例会もコロナ感染防止の観点から、人と人との接触を避ける目的で月々の例会数を減らすという制限された活動の中で推移してきた訳ですが、私が仰せつかったテール・ツイスターという役割に付いて今振り返って

考えますと、例会やその他の会合で全員の親睦を図れたかという点につきましては、努力不足だったと反省しております。ただ私のふがいなさを会員の皆様からご支援とご協力を頂き、何とか1年間乗り切れた事に対して、会員の皆様には心から御礼と感謝を申し上げます。今後はこの経験を自分の活動の中で活かして行ければと思っております。

今回この様な貴重な体験をさせて頂いた事に感謝すると共に、本当に1年間ご協力頂き有難うございました。

## 今期を振り返って



会則 GLT 委員会 委員長

L. 菅 原 敏 秋

相変わらずのコロナ渦の中で、早くも一年が過ぎてしまいました、村井会長・三役の方々もかつて経験の無い運営に大変ご苦労成された事と思いません、会則・GLT委員会は名称は重たいのですが活動内容は他の委員会に比べれば少しいや大分少ないのが現状です。

本年度の委員会活動を報告させていただきます。

一つ目は会員・GMT委員会との合同にて開催しました新入会員と語る会をパレスグランデールにて開催し新入会員 L梅津・L木村それに三役・会員GMT・会則GLT委員参加の中ライオンズとは何たるものか等親

睦を図りました、両ライオン共今後の霞城ライオンには欠かせない逸材に成長して頂ける方々だと思います。

二つ目は内規の見直しを致しました 慶弔費の歳祝い90歳(卒寿)が何故か記載されておらず承認を頂いた上で当年該当者のL濱田にあらためてお祝いさせて頂きました。

一年間を振り返り例会の回数も半減し各会員とのコミュニケーション(飲みニューケーション)が如何に楽しいものであったか痛感しております、早くこの状況が打破され以前の様な素晴らしい霞城ライオンズクラブの活動が戻ります様に祈念しております。

至らない委員長では有りましたが村井会長はじめ皆さんに支えられ一年間活動出来ました。有難うございました。

## コロナ禍の一年を振り返って



財務・長期計画・出席委員会 委員長

L. 門 間 紀 雄

初めて経験する委員長が、今年度から2委員会が一緒になりました、財務・長期計画・出席委員会とお聞きして、大変緊張したスタートとなりました。クラブの運営については、歴代会長様はじめ、理事会、諸先輩会員の皆様に教えて頂き、極力の参加対応の考えでしたので、佐藤明夫委員長、斯波誠委員長より、引継ぎを受けても直ぐには理解ができませんでした。そこで、今年度は、委員長会、例会、出席委員会の皆出席を目標といたしたところでした。しかし

ながら、今年度も昨年に引き続き、コロナ禍の影響が大きく、例会の縮小、各委員会の事業も縮小や中止の状況下となりました。そんな中ですがお陰様で、財務・長期計画の会費納入につきましては、全会員様より、前期・後期共会費納入を頂きました。大変有難うございました。又、出席委員会ですが、年次大会、周年行事への参加要請は出来ませんでした、皆出席10名の目標は、達成できると考えています。次年度は、ワクチンの接種も始まりました。早期にコロナ禍が収束して、例年通りの事業が出来、会員相互の懇親が深まることを心よりお祈りいたします。最後に山口副委員長はじめ委員会の皆様、ご協力ありがとうございました。

## コロナ禍の一年を振り返って



接待 計画委員会 委員長

L. 伊藤 政次

コロナ禍の一年を振り返り、スタート時は少しは委員会活動が出来るのではないかと思います。しかしコロナウィルスが猛威を振るい、非常事態宣言が出され各活動が中止となり、私たち委員会の出番が全くなくなりました。

ワクチン接種も進み少しでも活動が出来るようにな

る事を期待しています。又一日も早い終息を願い通常の生活に戻る事を祈ります。

一年間ありがとうございました。

追伸

この様な状況の中、感染対策をして、新そば例会をする事が出来ました。

こねこね会の皆様御協力ありがとうございました。

## 「楽な一年でした」



地域社会奉仕・環境保全委員長

L. 八尋 富雄

今年度より地域社会奉仕委員会と環境保全委員会が統合されて委員会として実施するアクティビティは増加しました。

例年7月であれば、山形市スポーツ少年団総合大会支援のために、開会式の挨拶や閉会式の賞状・メダル授与式への出席者の人選に忙しかったはずでした。

しかし、新型コロナ感染拡大の影響で継続事業がすべて中止となり、手持ち無沙汰となりました。それを見かねたクラブ執行部より新たなアクティビティの実

施を指令されました。

(1) 衛生研究センター（村山保健所内）に花の贈呈

2Z5クラブ合同のアクティビティとして新型コロナ感染拡大に対応・対策されていることに対し、感謝の気持ちを伝えるため盛花を贈呈しました。

(当クラブは4回実施)

(2) 事務局（板金組合）片付け・引越準備

新事務所への引越しにともない、板金組合に保管されていた資料等の片付けを行いました。

今年度の地域社会奉仕・環境保全委員会は、アクティビティが少なく楽な一年を過ごすことができました。



## 大変な一年（豪雨災害とコロナ感染拡大）



社会福祉・アラート委員会 委員長  
L. 伊藤 彰

今年度は、各委員、特に事業委員会の方々に置かれましては「コロナ禍の中」例年の様に活動出来ずご苦労されたようです。

社会福祉・アラート委員会はその中で何が出来たか出来なかったか、振り返ってみます。

スペシャルオリンピックス・山形市障害者スポーツ大会等々が中止のためメダル贈呈等支援活動は中止となりました。福祉施設への支援活動等も従来行っていた活動は出来ませんでした。一方で今まで行ったことが無かった支援事業として、山形市を通して山形学園へマスク類・消毒液等衛生用品の寄贈、福祉施設へ「従

事者用感染対策緊急防護服」の寄贈をさせて戴きました。アラート活動では、7月末の県内豪雨災害時、被災地に「タオル類・水（ペットボトル）」を届けることが出来ました。これは会員皆様から提供戴いたタオル800枚、331-C黒松内LCから戴いたペットボトル10ケースが事務局にあったことで迅速に被災地支援が来ました。又、LCとして支援活動のあり方など村井会長に講師をお願いしましてアラート委員会独自の勉強会を開催致しました。

従来通り継続する事業も必要ですが、その年々の状況で必要とする事に迅速的確に対応する事がアラート委員会の活動と思います。次年度に役立てばと、タオルを備蓄させて戴き、今期の活動を終了致します。会員皆様のご協力有り難うございました。

## ご協力に感謝

献血・臓器移植推進・  
視聴力保護委員会 委員長



L. 我妻 壽一

今期から献血・臓器移植推進委員会と視聴力保護推進委員会が統合され、一つの委員会として活動しました。昨年4月、全国に緊急事態宣言が発せられ、5月14日に山形県は解除されたものの不要不急の外出の自粛が求められるなど、感染拡大が予測できない中で委員長就任となりました。村井会長からは、「アクティビティから感染が蔓延することのないように」との助言をいただいたことから、学校や事業者向け献血バスに出向いた献血支援を見合わせ、会員

献血強化月間を中心にした活動計画を立てました。加えて、秋及び春の「ひかりの箱募金活動」は前期同様実施することとしました。

月間では、三密防止及び混雑緩和の観点から「事前予約」を徹底していただき、2回とも延べ100名を超える多数の方が献血されたことに対し、山形県赤十字血液センター様から感謝の言葉を頂戴しております。未だコロナ禍の収束が見通せない中でも、病气や事故に遭われた方への輸血は日々必要であり、まとまった量が得られず勝手とのことです。1年間有意義な活動ができたこと及び皆様のご協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

一年を振り返って

## 一年を振り返って



国際関係委員会 委員長

L. 石山 弘将

今期の国際関係委員会の活動は、本来であれば2年前に開催した蕎麦打ち体験授業を行いたかったのですが、昨年引き続き

新型コロナウイルスの影響により不特定多数の人間を集めたイベントを開催すること自体が困難となってしまった為、非接触型の国際奉仕活動を急遽検討しました。すると、山形市にある専門学校のVカレッジで受

け入れをしている外国人留学生在がコロナ対策によりアルバイトが難しくなり食事に困っているとの情報を頂き、霞城LCとして困窮する留學生たち26名にお米を支援することにしました。贈呈式当日は、山形新聞も取材に来て新聞記事として取り上げて頂き、霞城LCの活動を県内にアピールできたと思います。

来期もコロナ下での活動となり大変かと思いますが、霞城だからこそできる国際奉仕活動が開催されることを切に願っております。一年間大変お世話になりました。

写真で振り返る

この1年

新会長方針発表例会

2020年 7月8日



豪雨災害被災地大石田町へ物資支援

2020年 7月30日



山形市へマスク贈呈

2020年 8月6日



ゾーンチェアパーソン訪問例会

2020年 9月2日



2020年 10月7日  
山形県衛生研究センターに感謝の花束贈呈

ゲストスピーチ例会 2020年 10月7日



外国人留学生へのお米の贈呈

2020年 10月12日



新蕎麦賞味例会

2020年 11月4日



化学防護服寄贈

2020年 11月12日



## ワイン賞味例会

2020年 11月18日



## ゲストスピーチ例会

2020年 12月2日



## Activity

## ■2020年8月1日

山形市豪雨災害により被災された村山市  
タオル400枚、ボランティアさん向け飲料水5ケース寄贈

## ■2020年8月6日

児童養護施設山形学園様へ布マスク、ガーゼマスク、消毒用エタノール寄贈

## ■2020年7月15日～8月14日

会員献血強化月間、協力者110名につや姫1kg贈呈

## ■2020年10月12日

ネパールから来られた留学生へ食糧支援としてお米15kgを26名に寄贈

## ■2020年10月12日

山形済生会様運営の特別養護老人ホーム6施設へ「化学防護服」計150着寄贈

## 2020年7月～2021年6月 山形霞城ライオンズクラブ運営計画表

2020年

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
第1例会	第1121回 8日(水) 新会長方針発表 例会 パレスグラン デール 12:00	第1122回 5日(水) 委員会活動発表 例会 パレスグラン デール 12:00	第1123回 2日(水) ZC訪問例会 パレスグラン デール 12:00	第1124回 7日(水) ゲストスピーチ 例会 パレスグラン デール 12:00	第1125回 4日(水) 新蕎麦賞味例会 パレスグラン デール 12:15	第1127回 2日(水) ゲストスピーチ 例会 12:15
第2例会					第1126回 18日(水) ワイン賞味例会 パレスグラン デール 18:30	

2021年

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
第1例会		第1128回 3日(水) 委員会活動報告 例会 パレスグラン デール 11:00	第1129回 3日(水) 次期役員発表例 会 パレスグラン デール 11:00	第1130回 21日(水) 次期役員選挙花 見例会 パレスグラン デール 11:00	第1131回 19日(水) 料亭の味例会 亀松閣 11:00	第1132回 16日(水) 新旧役員引継例 会 パレスグラン デール 12:15
第2例会						

## 編集後記

今年度より、IT・ライオンズ情報委員会とPR会報編集委員会が統合され、新たにIT・会報編集委員会として、コロナ禍の中でスタートいたしました。12月第1週までは、予定通り例会やゲストスピーチ、新蕎麦、ヌーボー賞味会等が開催されたものの、その後は、コロナ禍の影響を受け活動が制限され、計画されていた例会やアクティビティーも中止となり、委員会としての撮影・材量は激減してしまいました。

そのような中、村井会長のご指示もあり取り組みました「HPの改修」につきましては、皆様のご協力を頂き、この春予定通りリニューアルオープンすることが出来ました。今後このHPを活用頂き、霞城LC活動の充実強化の一助となれば幸いです。

入会3年目で初めての委員長職で、戸惑いもあり皆様にご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げますとともに、皆様のご協力、ご支援に重ねて感謝申し上げます。

今後、コロナウィルス感染が収束し、一日も早く以前のようなLC活動が行えますようお願い、編集後記とさせていただきます。

IT・会報編集委員会 委員長 L. 稲毛 健一